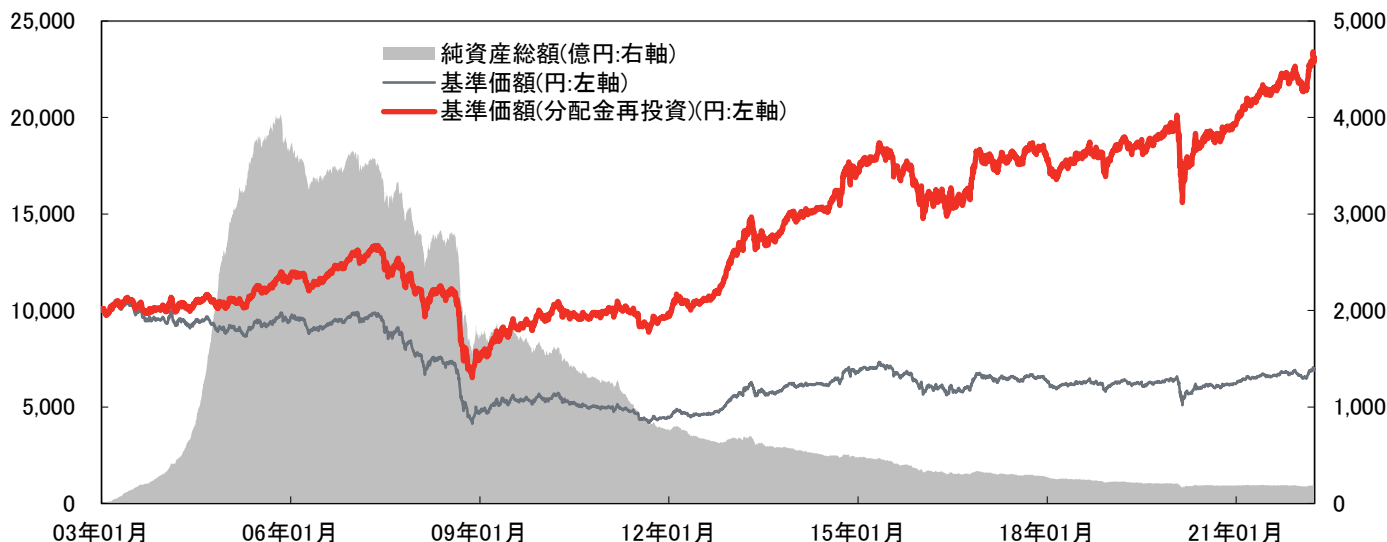


設定日：2003年1月30日
 決算日：毎月10日(休業日の場合は翌営業日)
 信託期間：無期限

基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



2022年4月28日現在

基準価額	6,961 円
前月末比	+106 円
純資産総額	185.7 億円
前月末比	+1.2 億円

期間別騰落率

ファンド	
1カ月	1.8%
3カ月	5.7%
6カ月	4.5%
1年	10.8%
3年	22.1%
設定来	130.9%

<ご参考> 為替騰落率

米ドル(対円)	
1カ月	5.3%
3カ月	11.6%
6カ月	13.4%
1年	18.3%
3年	15.2%
ファンド 設定来	8.6%

※基準価額は、信託報酬(後掲の「ファンドの費用」をご参照ください)控除後の数値です。
 ※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと計算しています。
 ※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。
 ※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。
 ※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

分配の推移(1万口当たり、税引前) 直近12期分

決算期	第219期 2021/5/10	第220期 2021/6/10	第221期 2021/7/12	第222期 2021/8/10	第223期 2021/9/10	第224期 2021/10/11	第225期 2021/11/10
分配金	20 円	20 円	20 円	20 円	20 円	20 円	20 円
決算期	第226期 2021/12/10	第227期 2022/1/11	第228期 2022/2/10	第229期 2022/3/10	第230期 2022/4/11	設定来累計	
分配金	20 円	20 円	20 円	20 円	20 円	8,153 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
 また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

マザーファンドの運用状況

資産別組入状況

資産の種類	比率
米ドル建公社債	97.6%
現金・その他	2.4%
組入銘柄数	338

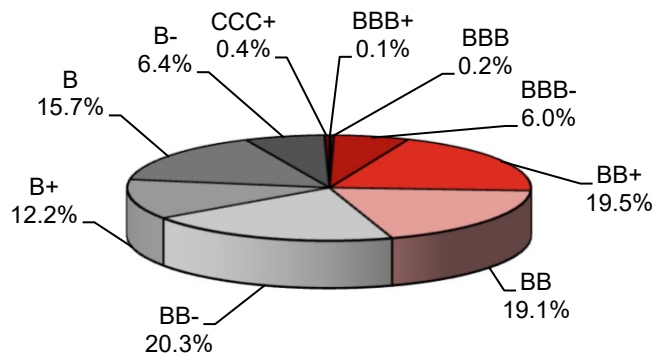
債券ポートフォリオの概要

平均格付け	BB-
平均クーポン	5.8%
平均直接利回り	6.0%
平均最終利回り	6.5%
平均デュレーション	4.6年

組入上位10業種

業種	比率
エネルギー	20.3%
メディア	10.0%
通信	8.2%
素材	6.5%
レジャー	6.5%
ヘルスケア	6.4%
小売	6.1%
自動車	5.6%
輸送	5.3%
金融	4.7%

格付別組入状況



組入上位10銘柄

銘柄	業種	格付け	利率	償還日	比率
CCOホールディングス／キャピタル	メディア	BB-	5.375%	2029/06/01	1.6%
スプリント	通信	BB+	7.125%	2024/06/15	1.5%
HCA	ヘルスケア	BBB-	5.625%	2028/09/01	1.1%
ams	テクノロジー／エレクトロニクス	BB-	7.000%	2025/07/31	0.9%
サービス・プロパティーズ・トラスト	不動産	B+	5.250%	2026/02/15	0.9%
クラフト・ハイツ・フーズ	消費財	BBB-	4.875%	2049/10/01	0.8%
アメリカン航空	輸送	BB	5.500%	2026/04/20	0.8%
クラフト・ハイツ・フーズ	消費財	BBB-	4.625%	2039/10/01	0.8%
CSCホールディングス	メディア	BB	5.375%	2028/02/01	0.8%
テネコ	自動車	BB-	5.125%	2029/04/15	0.8%

※「資産別組入状況」の比率は、純資産総額を100%として計算しています。米ドル建公社債の比率は経過利子相当分を含んでいます。
 ※「組入上位10業種」、「格付別組入状況」および「組入上位10銘柄」の比率は、組入債券評価額の合計を100%として計算しています。
 ※「債券ポートフォリオの概要」の平均格付けは、S&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準に基づき加重平均して計算したものであり、イーストスプリング米国高利回り社債オープンおよびマザーファンドの投資信託受益証券にかかる信用格付けではありません。
 ※業種は、ICE BofAの業種区分に準じて表示しています(一部イーストスプリング・インベストメンツの判断に基づく分類を採用)。
 ※格付けは、S&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準で採用したものです。
 ※銘柄名は、イーストスプリング・インベストメンツが翻訳したものであり、発行体の正式名称と異なる場合があります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
 また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

運用コメント

【市場概況】

4月、米国高利回り社債の利回りは、前月末比で上昇(価格は下落)しました。米国債利回りも、インフレ上昇への警戒感やパウエル連邦準備制度理事会(FRB)議長らの金融引き締めにも積極的な発言などを受けて、利上げペースの加速を織り込む動きとなり上昇しました。高利回り社債の対国債スプレッドは、中国のロックダウン(都市封鎖)などを背景に世界的な景気減速やインフレ長期化などへの懸念から拡大しました。セクター別のパフォーマンスは全セクターでマイナスとなり、特に消費財や銀行などが大きく下落しました。当月の高利回り社債の発行額は110億ドルと低調となり、年初来の累計では前年同期比70%減の580億ドルとなりました。また、投資家のリスク回避姿勢が強まったことで高利回り社債市場からは小幅の資金流出が見られました。高利回り社債のデフォルト(債務不履行)率は0.80%と15ヵ月連続で低下しました。

為替市場では、前月末比で大幅な円安ドル高となりました。米国の積極的な金融引き締め観測を背景に日米金利差が意識され円安が進みました。

【運用経過】

当ファンドの基準価額は前月末比で上昇しました。当月は円安ドル高が基準価額の上昇要因となりました。ラジオ放送局、エネルギー会社、航空会社などが発行する債券の保有がプラス要因となった一方で、食品会社、ヘルスケア会社、自動車会社などが発行する債券の保有はマイナス要因となりました。主な投資行動としては、相対的に割高と判断した銘柄を売却し、ファンダメンタルズが良好な銘柄を組み入れました。

【今後の見通し】

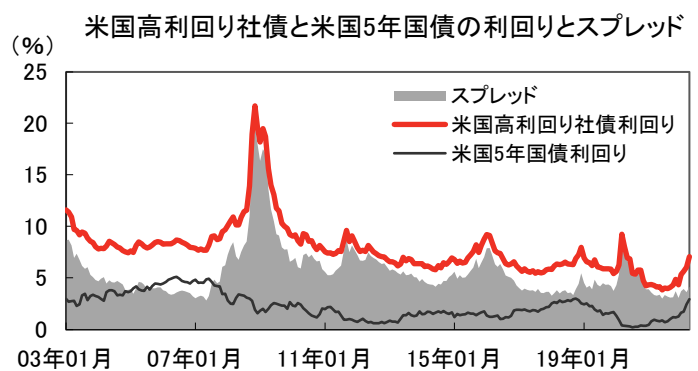
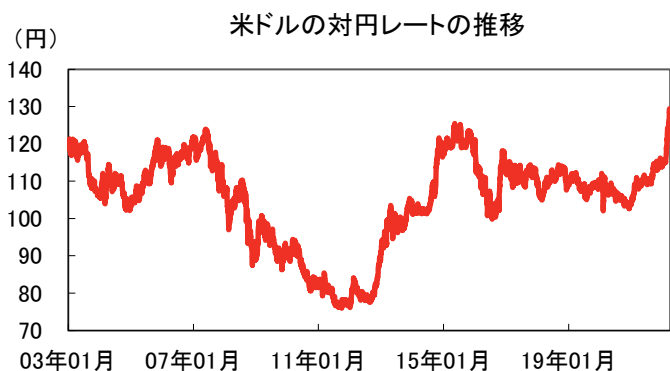
米国高利回り社債の発行企業のファンダメンタルズは依然として改善傾向にあり、デフォルト率や企業の不良債権比率は過去の平均を大きく下回る水準で推移すると考えていますが、クレジットサイクルの成熟に伴い上昇する可能性があるかと予想しています。また、セクターによってはインフレやコストの上昇が企業収益を大きく圧迫する可能性があります。引き続きセクターや銘柄の選択が重要であると考えており、コロナ禍に見られた行動規制が正常化することで恩恵を受けると見込まれるセクターなどの組み入れを行っています。パンデミック後の回復需要が企業の利益成長を支えている部分もありますが、インフレに対するFRBの対応やウクライナ情勢を巡る地政学的リスクについては注意する必要があります。今後も、運用担当者はポートフォリオの格付けを相対的に高めに維持し、市場の流動性などに留意するとともに、保守的な運用を行う方針です。市場環境を注視し、企業のクレジット分析を徹底して行ってまいります。

※運用コメントは作成時点での投資環境や今後の見通しを示したものであり、将来の運用成果や市場動向を保証するものではありません。

また、将来の市場環境の変動等により、その内容が予告なく変更される場合があります。

※運用コメントは、マザーファンドの運用を担当するファンド・マネジャーのコメントをもとにイーストスプリング・インベストメンツが作成したものです。

ご参考①



※「米ドルの対円レートの推移」は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※「米国高利回り社債と米国5年国債の利回りとスプレッド」は、Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※米国高利回り社債はICE BofA USハイ・イールド・マスターII・インデックス*、米国5年国債はICE BofA USTレジャリー(5年)*。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

*ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。

また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご参考②

国債および代表的な社債インデックスの利回り

	4月末	3月末	変化幅
米国5年国債	2.9%	2.4%	0.5%
米国高利回り社債	7.0%	6.0%	1.0%
スプレッド	4.1%	3.6%	0.5%

国債および代表的な社債インデックスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年
米国5年国債	-1.9%	-5.4%	-7.0%	-7.8%
米国高利回り社債	-3.2%	-4.9%	-6.7%	-4.5%
BB格	-3.3%	-5.4%	-7.7%	-5.2%
B格	-2.9%	-4.1%	-5.3%	-3.8%
CCC格以下	-3.5%	-5.3%	-6.9%	-3.7%

※米国高利回り社債はICE BofA USハイ・イールド・マスター II・インデックス*、米国5年国債はICE BofA USTレジャリー(5年)*
(*は3ページをご覧ください。)

基準価額の変動の要因分析

単位:円

直近2年分	基準価額	前月末比	要因				その他 要因	為替レート 米ドル(対円)	利回り 米国高利回り社債
			債券 要因	為替 要因	分配金 要因				
20/05/29	5,943	265	259	35	-20	-9	107.53	6.9%	
20/06/30	5,937	-6	11	12	-20	-9	107.74	6.8%	
20/07/31	6,042	105	308	-173	-20	-10	104.60	5.5%	
20/08/31	6,115	73	59	44	-20	-10	105.36	5.4%	
20/09/30	6,027	-88	-84	26	-20	-10	105.80	5.8%	
20/10/30	5,984	-43	55	-68	-20	-10	104.60	5.8%	
20/11/30	6,138	154	225	-41	-20	-10	103.89	4.7%	
20/12/30	6,180	42	95	-23	-20	-10	103.50	4.2%	
21/01/29	6,234	54	25	59	-20	-10	104.48	4.3%	
21/02/26	6,342	108	32	106	-20	-10	106.25	4.4%	
21/03/31	6,556	214	-22	266	-20	-10	110.71	4.3%	
21/04/30	6,514	-42	93	-105	-20	-10	108.93	4.1%	
21/05/31	6,559	45	25	50	-20	-10	109.76	4.1%	
21/06/30	6,661	102	83	49	-20	-10	110.58	3.9%	
21/07/30	6,592	-69	28	-66	-20	-11	109.49	4.0%	
21/08/31	6,626	34	39	25	-20	-10	109.90	3.9%	
21/09/30	6,722	96	5	122	-20	-11	111.92	4.1%	
21/10/29	6,779	57	-17	105	-20	-11	113.67	4.3%	
21/11/30	6,692	-87	-62	6	-20	-11	113.77	4.8%	
21/12/30	6,862	170	127	74	-20	-11	115.02	4.3%	
22/01/31	6,643	-219	-213	25	-20	-11	115.44	5.3%	
22/02/28	6,547	-96	-72	6	-20	-10	115.55	5.6%	
22/03/31	6,855	308	-49	388	-20	-11	122.39	6.0%	
22/04/28	6,961	106	-225	362	-20	-11	128.86	7.0%	

※基準価額は、信託報酬控除後の数値です。

※その他要因には債券要因および為替要因以外の信託報酬等のコストが含まれます。

※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートです。

※米国高利回り社債の利回りはICE BofA USハイ・イールド・マスター II・インデックス*の最終利回りを使用しています。(*は3ページをご覧ください。)

※「基準価額の変動の要因分析」は、一定の条件の下で、イーストスプリング・インベストメンツが簡易的に行った試算に基づくものです。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社一覧 投資信託説明書（交付目論見書）のご請求、お申込先

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
池田泉州TT証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第370号	○			
岩井コスモ証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
auカブコム証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第61号	○		○	
SMBC日興証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三にいがた証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第169号	○			
クレディ・スイス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第66号	○	○	○	○
静銀ティーエム証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第10号	○			
十六TT証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第188号	○			
株式会社証券ジャパン	○		関東財務局長(金商)第170号	○			
中銀証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第6号	○			
東海東京証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第24号	○			○
西日本シティTT証券株式会社	○		福岡財務支局長(金商)第75号	○			
日産証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第131号	○		○	
野村證券株式会社	○		関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第1977号	○			
播陽証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第29号	○			
ほくほくTT証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第24号	○			
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
水戸証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第181号	○	○		
むさし証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第8号	○			
株式会社足利銀行(新規販売停止)		○	関東財務局長(登金)第43号	○		○	
株式会社池田泉州銀行		○	近畿財務局長(登金)第6号	○		○	
株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)		○	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
ソニー銀行株式会社		○	関東財務局長(登金)第578号	○		○	○
株式会社東京スター銀行(新規販売停止)		○	関東財務局長(登金)第579号	○		○	
みずほ信託銀行株式会社(新規販売停止)		○	関東財務局長(登金)第34号	○	○	○	

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。また、金融商品仲介業者を含むことがあります。

照会先：
イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
 TEL.03-5224-3400
 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)
 ホームページアドレス <https://www.eastspring.co.jp/>

ご留意事項

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、当ファンドの参考となる情報の提供およびその内容やリスク等を説明するために作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○投資信託は、預貯金および保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護および補償の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。○ご購入の際は、あらかじめ販売会社がお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を必ずご確認のうえ、投資のご判断はご自身でなさいますようお願いいたします。